

各位

会社名 株式会社トーシン
 代表者名 代表取締役社長 石田 信文
 (JASDAQコード番号9444)
 問合せ先 取締役管理部長 江本 健一
 (TEL 052-212-5000)

平成27年4月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年7月22日に公表いたしました平成27年4月期第2四半期累計期間(平成26年5月1日～平成26年10月31日)の業績予想と実績の差異及び平成27年4月期(平成26年5月1日～平成27年4月30日)の通期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成27年4月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異(平成26年5月1日～平成26年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	10,519	133	107	67	10.71
今回実績(B)	12,181	40	5	10	1.59
増減額(B-A)	1,662	△ 93	△ 102	△ 57	
増減率(%)	15.8	△ 69.9	△ 95.3	△ 85.1	
(参考)前期第2四半期実績 (平成26年4月期)	12,992	154	123	57	9.04

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。
 これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当り四半期純利益金額を算定しています。

(2) 平成27年4月期通期連結業績予想の修正(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	22,051	546	503	316	49.59
今回修正予想(B)	25,587	383	320	216	34.16
増減額(B-A)	3,536	△ 163	△ 183	△ 100	
増減率(%)	16.0	△ 29.9	△ 36.4	△ 31.6	
(参考)前期実績 (平成26年4月期)	27,175	583	527	328	51.96

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。
 これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当り当期純利益金額を算定しています。

2. 個別業績予想の修正

(1) 平成27年4月期第2四半期個別累計期間業績予想と実績との差異(平成26年5月1日～平成26年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	9,806	92	79	50	7.96
今回実績(B)	11,517	△ 55	△ 80	△ 43	△ 6.92
増減額(B-A)	1,711	△ 147	△ 159	△ 93	
増減率(%)	17.4	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成26年4月期)	12,214	106	92	39	6.25

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。
 これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当り四半期純利益金額を算定しています。

(2) 平成27年4月期通期個別業績予想の修正(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	20,624	394	378	238	37.62
今回修正予想(B)	24,219	154	114	87	13.95
増減額(B-A)	3,595	△ 240	△ 264	△ 151	
増減率(%)	17.4	△ 60.9	△ 69.8	△ 63.4	
(参考)前期実績 (平成26年4月期)	25,688	451	436	133	21.16

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。

これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益金額を算定しています。

2. 連結業績予想及び個別業績予想の修正理由

(1) 第2四半期累計期間

移動体通信事業において、スマートフォン、タブレット等の端末販売総数が昨年より増加したため、売上高は、前回公表数値を上回りました。しかし、保有顧客の通信料等に応じて受け取る回線系手数料が低調であり、平成26年10月に開催した一般社団法人日本ゴルフツアー機構(JGTO)レギュラーツアーに要した費用による減収を補うには至らず、各利益は、前回公表値を下回る見込みとなりました。なお、その他の事業に関しては、概ね予想通りに推移しております。

個別業績予想についても、上記と同様の理由により修正いたします。

(2) 通期

移動体通信事業において、引き続き回線系手数料が低調に推移していくことが予想され、各利益に関して前回公表数値を下回る見込みとなっております。

以上